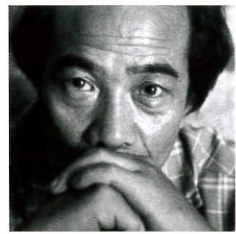


凝視 Steady Gaze 1963(昭和38)年 紙・コラグラフ

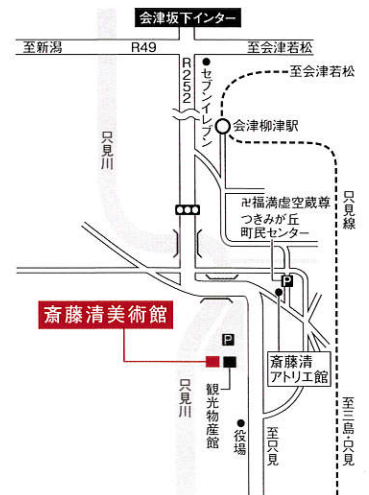
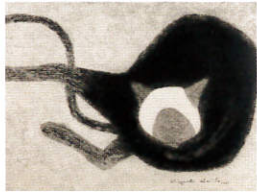
斎藤清
コラグラフ
描く版画
幻想のセピア

COLLAG RAPH



齋藤 清 Kiyoshi Saito

1907年(明治40年)福島県会津坂下町窪に生まれる。安井曾太郎氏の本版画作品に触発され、木版画制作へ傾倒。1951年、サンパウロビエンナーレ展に出品された『凝視(花)』が在サンパウロ日本人賞を受賞。戦後日本人として初の国際展での受賞となり、日本の現代版画の素晴らしさと齋藤清の名を世界中に広めることとなった。以後、国内外で数多くの栄誉に輝き、1995年、文化功労者に顕彰される。1997年、永眠。享年90歳。



コラグラフとは、コラージュ(貼り絵)に由来する版画技法である。ハードボードに木工用ボンドやおがくず、布やセメントなど、様々な素材を塗ったり、貼ったりした後、インクを詰めてプレス機で画像を写しとるといったもの。齋藤はこの技法を習得すると、木版画にかわる新たな表現を見出してゆく。彫る木版画に対して、描くように版を作るコラグラフは画面に油彩画のような厚みと深さを感じさせる。モチーフが人物、静物、風景といった実在するテーマでありながら、その素材が持つそれぞれの特徴的な模様や質感によって幻想的で豊かな表情を浮かび上がらせる。齋藤にとってこのコラグラフとの出逢いは、無限にその創造力と可能性を広げることとなった。今展では齋藤芸術の真髄ともいえるコラグラフの魅力に触れていただきたい。

1. 野良犬 メキシコ 制作年不詳 コラグラフ原版に着色
2. 野良犬 メキシコ 1963年 紙・コラグラフ
3. 猫(5) 1963年 紙・コラグラフ
4. モンマルトル Ⅱ(B) 1966年 紙・コラグラフ
5. モンマルトル Ⅱ(B) 1966年 紙・コラグラフ

車でご来館になる場合
 東北自動車道 → 磐越自動車道 → 会津坂下IC → R252を柳津町方面へ約5km(道の駅 会津柳津内)

電車でご来館になる場合(JR利用)
 東京(東北新幹線) → 郡山(磐越西線) → 会津若松(只見線) → 会津柳津
 東京(上越新幹線) → 長岡(上越線) → 小出(只見線) → 会津柳津

〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙187
 TEL 0241-42-3630
 e-mail bijutsu@town.yanaizu.fukushima.jp

平成28年 1月1日(金)～3月27日(日)

[開館時間]午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) [休館日]毎週月曜日(ただし月曜日が祝祭日の場合はその翌日)
 [観覧料]一般510円(410円) 高・大学生300円(200円) 中学生以下無料(カッコ内は団体料金)

やないづ町立
 齋藤清美術館
 KIYOSHI SAITO MUSEUM OF ART, YANAIZU